

競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件 名 北九州空港における航空機と鳥の衝突防止に関する鳥の生態等の基礎調査

開 札 年 月 日 令和7年4月21日 （落札決定日 令和7年5月12日 ）

入 札 執 行 官 署 大阪航空局

落 札 金 額 ￥ 3,740,000 -

落 札 者 株式会社応用生物

予 定 価 格 ￥ 10,675,178 -

積 算 額 ￥ 10,675,178 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 9,704,708 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 6,405,106 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 5,822,824 -

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘 要
	入札金額	入札金額	
株式会社応用生物	3,400,000		落札

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。
※ 本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、令和7年5月12日に落札者を決定した。

低入札価格調査の実施概要（物品の製造又は役務の提供等）

件 名：北九州空港における航空機と鳥の衝突防止に関する鳥の生態等の基礎調査

発 注 機 関 名：大阪航空局

調査対象業者名：株式会社応用生物

項 目	内 容
(1) その価格により入札した理由	調査対象者は、同種業務として平成31年度に実施した「北九州空港における航空機と鳥の衝突防止に関する鳥の生態等の基礎調査」を受注した他、多数の同種業務の実績を有しており、これまでの調査経験及び知見を活かした効率的な業務遂行が可能であることから、当該価格で入札したものとしている。
(2) 当該契約の履行体制	①業務内容に照らして、配置予定作業員数が十分であること。 管理責任者1名、作業員7名を配置予定であり、また、各担当作業員は適正に業務分担されており、予定作業員は適切に配置されており履行体制は問題ないと思料する。 ②再委託予定の業務内容と体制が妥当なものであること。 再委託の予定は無い。
(3) 当該契約期間中における他の契約請負状況	現時点における業務責任者の手持ち業務の件数は3件であるが、本業務の作業内容に照らして作業員数も十分であることから当該契約の実施に支障がないものと思料される。
(4) 手持機械の状況	当該調査業務においては、機械等を使用しないため対象外とする。

(5) 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した契約件名及び発注者	①記載された業務実績が実在するものであること。 国及び地方公共団体等から受注・履行した過去３年間に於ける契約は国土交通省５件、地方公共団体１件、特殊会社２件の計８件があり、全て実在することを確認した。なお、調査基準価格を下回る価格で受注・履行した業務は当局発注で１件あったが、適正に履行されていることを確認した。 ②過去に同種又は類似業務を実施した実績が契約対象作業に要する経費の低減に資すること。 調査対象者は、当該調査業務と同様の当局発注の同種又は類似業務を過去３年以内に３件実施しており、これら業務を実施した経験が豊富で契約対象業務に要する経費の低減に資しているものと思料される。
(6) 経営内容	調査対象者の経営内容は、直近の財務諸表等の報告書から、健全な経営が行われていると判断する。
(7) (1)から(6)までの事情聴取した結果についての調査検討	調査対象者は、多くの同種業務の経験を有し、業務内容についても十分熟知していることから、効率的に実施できるものと思料される。 これらを踏まえ、入札内訳書、履行体制等の事項について確認した結果、入札した価格により契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。
(8) 信用状況	問題なし。
(9) その他の必要な事項	無